

# 家庭・学校・地域で守る情報モラル

子どもは、**できていますか？**  
インターネットを使う「7つのルール」

番号	7つのルール	◎	○	△	×
1	家庭の中でインターネットを使う時のルールがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	インターネットは家の人や先生の目のとどくところで楽しむ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	名前、住所、電話番号や学校名パスワードは教えない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	パスワードは家の人以外には友だちでも教えない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	インターネットの友だちは家の人と一緒になければ会わない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	インターネットでこわいと思ったら、すぐに家の人や先生に知らせる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	知らない人からのメールは絶対に開かないで、すぐに家の人や先生に知らせる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ていがかねんのかは、家の人といっしょにかんがえてみましょう！

警察庁サイバー犯罪対策（警察庁）  
<http://www.rpa.go.jp/cyber/>  
インターネットの安全・安心相談や相談窓口なども掲載しています。

インターネットを利用する方のためのルール＆マナー（財団法人インターネット協会）  
<http://www.iajapan.org/index.html>

インターネットを利用するにあたってのルールやマナー集、迷惑メールへの対策についても配信しています。またインターネットにおけるルールとマナー検定もWEB上で実施しています。

インターネット利用上の注意（総務省）  
[http://www.soumu.go.jp/joho\\_tsusin/kids/internet/caution/index.html](http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/kids/internet/caution/index.html)

コンピュータウイルスやネチケット、なりすましなどインターネットを使用する場合の注意点を「通信白書 for Kids」のホームページで、子ども向けに解説しています。

インターネットを利用する子供のためのルールとマナー集（電子ネットワーク協議会）  
<http://www.enc.or.jp/enc/ocde/rule4child/a-menu.html>

教師・保護者向けに、インターネットを利用する子どものためのルールとマナー集として、法律に関わることや、電子メール、掲示板、チャット、オンラインショッピングなどを解説しています。

※各サイトのアドレスは予告なく変更される場合がありますので、ご注意ください。

インターネットは、免許証がなくても本当の名前を使わなくても、誰でも気軽に使えます。楽しみを広げている反面、ときには危険なことに会うこともあります。

インターネットのメリットを最大限にするために、インターネットを使う「7つのルール」をしっかり理解して活用しましょう。

さあっ！家庭で  
**チェックしてみましよう！**

保護者様へ  
できていますか？  
インターネット、携帯電話のトラブルから子どもを守る「7つのルール」

番号	7つのルール	◎	○	△	×
1	家庭の中で、インターネットや携帯電話を利用する時のルールがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	大人も子どももルールやマナーを守って快適に利用している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	子どもが使うパソコンや携帯電話にフィルタリングをかけている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	パソコンにはウイルス対策ソフトをインストールし、最新の状態に保っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	子どもに大人の携帯電話を勝手に使わせない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	ネットいじめなどに子どもがまきこまれないよう、目の届くところでさせている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	子どもがインターネットや携帯電話に依存しないよう、利用時間は意識している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

# ICT たんでも Q&A

Q1. ICT機器の活用で学力は向上しますか？

はい、効果的に活用すると学力は向上します。文部科学省の「ICT活用指導ハンドブック」のテスト結果に関するデータからも証明されています。



財団法人コンピュータ教育開発センター  
<http://www.cec.or.jp/morbu/19ict.html>

Q2. 電子黒板を見ていると目が悪くなりませんか？

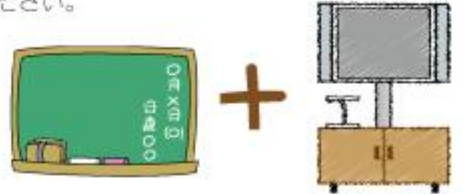
ICT機器を使用するのは、平均して授業時間のうち5分～10分ですので、目を悪くするような頻度ではありません。

5分～10分の使用で  
集中力UP!!



Q3. 電子黒板が各教室に整備されましたが、黒板は使わなくなるのですか？

電子黒板と従来の黒板の特徴を先生方は把握しています。動きのあるものや拡大して提示したいものは電子黒板、課題やポイントなど授業を通して提示しておいた方がよいものは黒板を使います。今までの黒板が広がったとお考えください。



Q4. 授業についていくために、家でパソコンを購入する必要がありますか？

パソコンの購入は必要はありません。年間を通じてICT機器を使う機会を設け、効果的に必要なスキルを身につけていくよう指導します。

Q5. 家庭でもパソコン等のICT機器を使って家庭学習をすすめたいのですが、どのようにしたらいいですか？

守口市では教育センターのホームページで、家庭学習に役立つ「学びかメニュー」や子どもたちのための「もりぐちっ子のページ」を用意しています。大阪府のワークブックへのリンクもあります。



守口市教育センターHP  
<http://moriguchi-osk.ed.jp/>

Q6. 情報モラルについて家庭ではどのようなことに気をつけなければなりませんか？

ご家庭で使用されるパソコンに、ウイルス対策ソフトがインストールされているかどうか、インターネットの閲覧に関しては、子どもに見せたくないサイトを規制するフィルタリングの設定をしているかどうかです。詳しくはこのリーフレットをお読みください。そして、家の中で子どもと何でも話せるような機会をつくってあげてください。

Q7. ICT支援員さんが先生に代わって授業をすることはあるのですか？

ありません。ICT機器を使った教育活動を行う場合の先生や児童・生徒の補助として参加することはあります。そのほかICT機器の管理などが主な仕事です。

ICT支援員はいつでもサポートします



守口市は、ICTを効果的に活用し、子どもたちの確かな学力と情報活用能力を育成します。

子どもの学びを  
高めるICT

守口市教育委員会



21世紀にふさわしい教育環境づくりをすすめる守口市。その一環として、市内の小・中学校の教室に電子黒板をはじめとしたICT機器を導入し、子どもたちの学力向上をめざしています。

## 考える力を育てる



身近な生活の中から教材を選び、写真・動画・グラフなどを映して提示することで「なぜだろう?」「解決したい!」と子どもたちは好奇心をもって考え始めます。ICTを効果的に活用し、粘り強く考える力を育てていきます。

## 伝える力を育てる



自分のノートを電子黒板に映して発表するなど、子どもたちによるICT活用をすすめています。自分の考えを筋道立てて説明する力、お互いの考えを伝え合う力を育てていきます。

## 知識を身につける



漢字や英単語などの知識の定着が大切な学習では、ICT機器を使って繰り返し学習をしたり、クイズ形式の展開にしたりして、学習意欲を高めることで知識が身につけていきます。

# ICTのある学校風景



## 子どもが主役のICT授業



### 1時間目 授業の導入場面で算数・数学

学習の課題を写真・動画・グラフなどで、わかりやすく提示することができます。



### 昼休み 楽しいひとときで給食・昼食

給食の時間やお昼休みには、遠足や修学旅行、運動会の様子を撮影した写真や動画を見て、楽しい時間を過ごすことができます。



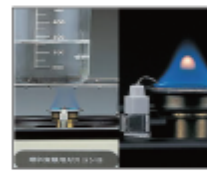
### 2時間目 授業のまとめの場面で社会

学習した内容をフラッシュカードを使って楽しみながら知識の定着を図ることができます。



### 5時間目 実験や実習の場で理科

小さなものを拡大したり細かい作業を映し出して、実験や実習の手順をわかりやすく説明することができます。



### 3時間目 視覚支援をする場面で支援学級

支援学級の子どもたちもICTを使って視覚支援をすることで、学習意欲が高まります。



### 6時間目 作品の鑑賞交流で図工・美術

作品に対する自分の思いや考えを説明し合い、良さや美しさを味わいます。



### 4時間目 発表の場面で国語

子どもたちは自分の考えを書いたノートを映し出して、わかりやすく説明することができます。



### 授業後 連絡ツールとして終わりの会

明日の予定を子どもたちに提示することで、見通しをもつことができ、学習意欲が高まります。

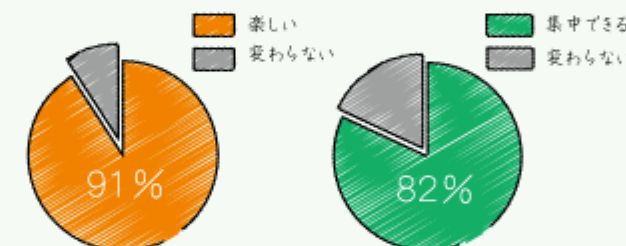


## 黒板が約1.2倍に広がった



上記の写真をご覧ください。電子黒板が第2の黒板として活用されています。「動き」「大きさ」などを意識して見せたいときには電子黒板が活躍します。授業の「課題提示」から「まとめ」に至る展開は今までの通りの黒板を活用します。それぞれの黒板を一体的に使い、わかる授業、楽しい授業を実現します。

## 子どもたちはこんなふう考えています



## TOPIC

平成22年度総務省「地域雇用創造ICT絆プロジェクト(教育情報化事業)」を活用して、三郷小学校、橋波小学校において、4~6年生の全児童と担任に1人1台のタブレットパソコン・無線LAN環境を整備し、教育におけるタブレットパソコンの有用性と効果を研究していきます。この研究は、今後の守口市全体のICT教育を推進する原動力として、成果が期待されています。

自分の考えがよく伝わるように表現を工夫して発表することができる。

情報を比較し必要とする情報や信頼できる情報を選び取ることができる。

課題を解決するため必要な情報を収集することができる。

調べたりしたものをまとめあげICTを使って発表したりできる。

さまざまな方法で文字や画像などの情報を収集したり、編集したりできる。

インターネットを使って調べ学習ができる。ネットワーク上のルールや決まりの意味を知る。

キーボードでローマ字入力ができる。はがきや手紙をつくることできる。

マウスをつかって絵をかいたり、作ったデータを保存したりできる。

マウスをつかって簡単なパソコンの操作ができる。

※ 上記は、各学年ごとに身に付けさせたい情報活用能力や情報モラルの一例です。

中3

中2

中1

小6

小5

小4

小3

小2

小1

小中9年間で身に付けさせたい情報活用能力

